

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	青少年課長	田中 良一
こども-23 育成事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	青少年課
総合計画上の位置付け		分野	青少年育成	施策の方針
				青少年の育成・支援

1 事業の目的

対象	青少年等
意図	地域社会における青少年等の健全育成のため、青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針の推進を図るため、青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。
効果	地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 研修会、講演会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。 キャンプ等、小学生を対象とした各種事業を実施した。 成人のつどいを実施した。 子ども・若者育成プランの推進及び次期プランの策定について検討した。 各中学校区を中心に市内をパトロールした。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳) 7歳～20歳
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数	20,868人	事業の対象者数	20,601人	
運営資源状況	当初予算(千円)	6,197	決算値(千円)	5,501	
	国県支出金	306	国県支出金	334	
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	5,891	一般財源	5,167	
	人員配置数	1.5	人員配置数	1.5	
事業経費運営	人件費(千円)	12,323	人件費(千円)	11,937	
	総事業費(千円)	18,520	総事業費(千円)	17,438	
	市民1人当りの経費(円)	104	市民1人当りの経費(円)	98	
	対象者1人当りの経費(円)	887	対象者1人当りの経費(円)	846	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	現行の子ども・若者育成プランの計画期間が平成27年度までのため、平成28年度以降の次期プランの作成について検討を進める。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	子ども・若者育成プランの特に重要な取組のうち「支援体制の充実」「子ども・若者による社会参画の推進」について、次期プランの方向性や取組むべき青少年問題等について、青少年問題協議会や子ども・若者育成プラン推進・策定部会において進めた。		<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	子ども・若者育成プランの特に重要な取組について具現化し、平成28年度以降の子ども・若者育成プランに反映させていく。全市的に取り組んでいくために、各地域から青少年指導員を推薦していただいているが、欠員があるので、充足していく必要がある。		
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー 青少年指導員連絡協議会	
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 現在個々に活動している青少年指導員・青少年協会・ジュニアリーダー等青少年育成団体相互の連携の仕組みづくりを進める。 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	・青少年の健全育成を図るためには、地域や関係機関等との連携が必要不可欠であることから、地域や青少年育成団体との連携をより図るための見直し(検討)を進める。・見直しに当たっては、特に経費を必要とするものではないことから、予算規模は現状維持とした。
総評	・平成26年度は、青少年指導員を中心とした「子どもキャンプ」や街頭指導員等による「街頭指導・キャンペーン」などの取組みをとおり、青少年の健全育成を図った。 ・青少年の健全育成のためには、更に地域や関係団体等との連携を図る必要があることから、次期子ども・若者育成プラン策定の検討の中で、地域や青少年団体等との連携の仕組みづくり等について検討を進める。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	青少年指導員欠員地区の担い手の確保						単位		指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
近年、60歳を過ぎても引き続き仕事に就いている人が多く、青少年指導員のようなボランティア活動をする人が減少傾向にあるため。	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0				
	実績値	65.0									
	達成率	86.7%									

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	青少年指導員の任期は、2年で定員が75名であるため、目標値は、75名とした。										
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--